

入試まで8ヶ月

●6年生の勉強法

Q : 「受験教科にないから社会は勉強しない」は正解？

A : 今、主流は適性検査型(4教科)入試です。
岡山県の私立中学は現在9校。その中で適性検査型の入試(適性I:算理・適性II:国社)を実施しているのは6校(朝日塾中教・岡山中学・清秀中学・理大附属中・山陽女子中・金光学園中)。定員に対する志願者数も通常入試(3教科)を上回っています。
これに県立中学(操山中・大安寺中教・天城中・津山中)、岡大附属中が加われば、県下の中学受験中14校(後楽館中を除く)中、10校が適性型(4教科)受験可となっています。また、岡大附属中、岡山中、清心女子中、山陽女子中、金光学園中の一般入試も社会を含む4教科型です。

一方、社会のない入試(3科もしくは2科型)は今や岡白中と就実中の2校だけとなりました。

こうした実勢を見れば、今から3教科に絞るのは大きなリスクを背負う(志望校選択の余地が狭まる)こととなります。

Q : 「英語はどこまでやればいいのか？」

A : 英語を入試の選択教科として実際に試験をしているのが清心女子と清秀中。英検の級数に応じて特典を設けているのが岡中、朝日塾中等などです。

しかし、19年度から清秀は英検方式に切り替えますので、実質は清心中(NELP)だけになります。

では、何級までを取得しておけばいいのでしょうか。岡中を例に見てみると、準2級で50点、3級で40点を加えるとあります。現時点で英検3級以上を取得している人はこの制度を利用すれば有利です。しかし、6年生の今から入試のために3級以上をめざす必要はありません。

Q : 学校と塾との勉強の関係は？

A : 塾と学校の相乗効果が理想。よく、「学校の宿題ができないから」「塾の宿題をやる時間がない」などのご相談を受けます。両方合わせたとして、そんなに膨大な宿題が出ているのでしょうか。ではなぜ、他の人は両方を難なくこなしているのでしょうか。

要は24時間の使い方の問題だと思います。時間

ほど万人に平等な財産はありません。どう使うか。それだけです。

だからこそ目標設定とPDCA(具体的にはスタディプランの習慣化)が重要なのです。《テスト目標設定→計画(Plan)→実行(Do)→チェック(Check)→行動(Action)》その具体的方法については面談等でもご説明します。それで、大方の問題は解決します。

それでも解決しない場合は、時間以外の何かに問題があるはず。そうしたアプローチを根気よくする以外に正しい問題解決の糸口は見つかりません。

14人中9人が宙SOLA生？

18年度県立大安寺中教の朝日塾小からの合格者14人中、宙SOLA生は9名(13名受験)でした。

どんな生徒が合格したのでしょうか。

簡易開示の結果、県立中学適性検査は検査I・II各70点の140点満点中、90点以上。かつ、面接練習をしっかりと行った生徒さん。または、宙SOLAでの合否判定テストで4教科の偏差値が55以上、11月の四谷全国統一テストなら60以上。かつ、面接練習は必須です。

今からそこを目標にPDCAを実践しましょう。具体的には早めの面談をオススメします。

4月29日(日)～5月5日(土)は休校です

ゴールデンウィーク休校のお知らせ

上記期間中は教室は完全にお休みです。教師も事務員もおりません。予めご了承ください。

2018年夏期講習会の日程

- 宿題ゼミ:7/17(火)～7/21(土)
- 本科:7/23(月)～8/24(金)
- 盆休み:8/12(日)～8/15(水)

※ 本科の小5・小6は申し込み順で、例年申込開始すぐに定員一杯になります。

6/3(日)全国統一小学生テスト

- 小4～小6は塾小運動会終了後実施予定

● 学習相談・三者面談など随時行います。詳しくは、メールもしくは、FAX086-255-5402でお申込み下さい。